

# 日本薬学会九州支部主催 特別講演会

**演題：**バイオサーファクタントの開発  
～微生物生産から化粧品素材への実用化まで～

**演者：**北本 大 教授  
(独立行政法人 産業技術総合研究所／  
東京理科大学大学院 理工学研究科)

**日時：**平成 25 年 7 月 26 日 (金) 17:30～18:30

**会場** 長崎国際大学・薬学部・会議室 (1F)

お問い合わせ先

柴田 攻 (SHIBATA Wosamu)

勤務先：長崎国際大学・薬学部・薬品物理化学研究室

E-mail:wosamu@niu.ac.jp

E-mail:wosamu-s@hotmail.co.jp

Office : Tel & Fax; +81-(0)956-20-5686

Laboratory: Tel & Fax; +81-(0)956(20)5743

URL <http://www.niu.ac.jp/~pharm1/lab/physchem/indexenglish.html>

演題：「バイオサーファクタントの開発～微生物生産から化粧品素材への実用化まで～」

演者：北本 大 教授

（独立行政法人 産業技術総合研究所／東京理科大学大学院 理工学研究科）

要旨： バイオサーファクタント（BS）は、植物油や糖類等の再生可能資源から、微生物の発酵プロセスで作られ出されるバイオベースの界面活性剤である。BS は、微量で優れた界面活性を示すだけでなく、様々な界面で従来の合成界面活性剤とは異なる機能を発現する。特に、糖型の BS は製造収率が高く、かつ糖鎖に基づくユニークな分子集合特性や生物活性を併せ持つため、幅広い産業分野への用途展開が期待されている。本講演では、BS の微生物生産、界面化学的・生化学的特性、及び化粧品素材への実用化例について紹介する。